



2022年度 環境経営レポート

株式会社山田製作所 54期 2022.02～2023.01

● 目次

• 経営理念	P3	• 環境管理体制図	P9	• 環境関連法規規制等の遵守状況	P18
行動理念					
• 品質方針	P4	• 設備一覧	P10	• 代表者による全体の評価と 見直し・指示	P19
品質目標		• 表彰・資格・認定	P11	• スキルマップ・キャリアマップ	P20
• 環境経営方針	P5	• 主な環境負荷の実績	P12	• 社員の声	P21
環境行動		• 年度目標と実績推移表	P13	• 2022年度環境活動の紹介	P22
• 組織の概要	P6	• 環境目標及びその実績	P14	～	
事業内容	P7	• 環境活動計画及び取組結果と その評価・次年度の取組内容	P15 ～	• 2022年度トピックスの紹介 工場見学	P28 ～
ワイデクル事業(自社商品)	P8		P17	• 世界各国からの見学-国旗-	P29

《経営理念》

「私達は、モノづくりを通じて社会に
貢献する文化型企業を創ります」

《行動理念》

- 二、感謝の誠心で人と人とのつながりを大切にし、研鑽を高め自己実現を成し遂げます。
- 一、私達がつくり出すモノは、豊かな社会創りを担うものでありそれを誇りとします。
- 一、感性を高め、時代の変化に対応し、顧客の満足と信頼関係を追及し続けます。

《品質方針》

図面の向こうに見える、最終ユーザーの満足を追求する。

- 我々が造る商品は、自信を持って顧客の満足を貢献しなければならない
- 図面と対話すれば必ず最終顧客が何を求めているのか判る
- 品質とそれを作り出す人の質は比例する、ゆえに品質とは我が社の経営理念を追求することでもある

《2022年度品質目標》

1. 「スキルマップ取得率 51%以上」
2. 「人時生産性 4,872円以上」
(限界利益額/年間総稼動時間)

《環境経営方針》

当社経営理念に謳っている「感謝の誠心」の意味の中に
“自然に感謝”がある。
この理念を追求するために、全て事業活動において
地域環境・地球環境に感謝し、
そして保全活動を自主的・積極的に追求する。

【環境行動】

- | | |
|-------------------|------------------------|
| (1) 地球温暖化物質の削減 | (2) 資源の有効利用 |
| (3) 廃棄物の削減 | (4) 環境関連法規の遵守 |
| (5) EA21EMSの継続的改善 | (6) 原料及び事務所用品のグリーン購入 |
| (7) 環境に配慮した製品の製作 | (8) 働き方改革を支援する製品の開発と販売 |

制定日：2005年6月12日/改定日：2019年6月13日 代表取締役社長



小田雅之

《組織の概要》

【名称及び代表者名】

株式会社山田製作所
代表取締役社長 山田 雅之

【所在地及び連絡先】

〒574-0056 大阪府大東市新田中町2-41
TEL：072-871-0095/FAX：072-871-3103
Mail：info@yamada-ss.co.jp
URL：<https://www.yamada-ss.co.jp>

【環境管理責任者氏名及び担当者】

環境管理責任者：大西 健治
環境事務局：中川 隼輔

【事業活動】

製缶・板金製品の製作、
産業用設備の設計及び製作

【事業の規模】

社員数：13名（2023年1月）
延べ床面積：740㎡
売上高：2億7百万円

【事業年度】

2月～1月

【認証範囲】

全社全活動

 株式会社 **山田製作所**

《組織の概要》

【事業内容】

製缶・板金

圧力容器
タンク
ホッパー
機械フレーム架台
機械カバー

乾燥機部品

保温パネル
保温扉
吹出ノズル
コンベアプレート
ダクト・ダンパー等

設計開発製品

乾燥機及び炉

並行流乾燥機
バンド式乾燥機
フィルム乾燥機
粉体乾燥機
加熱炉

YS MANUFACTURING
YS BRAND
製品紹介

産業用乾燥機
Industrial dryers and related equipment.

サニタリー製品
Sanitary products including stainless steel components.

製缶
Casting products and metal parts.

板金加工品
Sheet metal products and fabricated components.

設計開発製品
Design and development products, including specialized machinery.

《組織の概要》【ワイデクル事業(自社商品)】

ワイデクル事業部が『働き方改革への提案』をいたします！

設計・製造のプロ 最強タッグ デザイン企画提案のプロ
 山田製作所 × 今井広告研究所

『Y-declワイデクル』=山田製作所×今井広告研究所

設計・製造を山田製作所が行い、企画提案・デザインを今井広告研究所で考え互いの得意分野力を発揮させ生まれたのが『Y-decl』です。

ワイデクルの『3大解決ツール』

残業時間削減/顧客へ安心を提供/業務の管理スキルの向上/の実現をお手伝い！



ワイデクル管理ボード



パルフェ帳

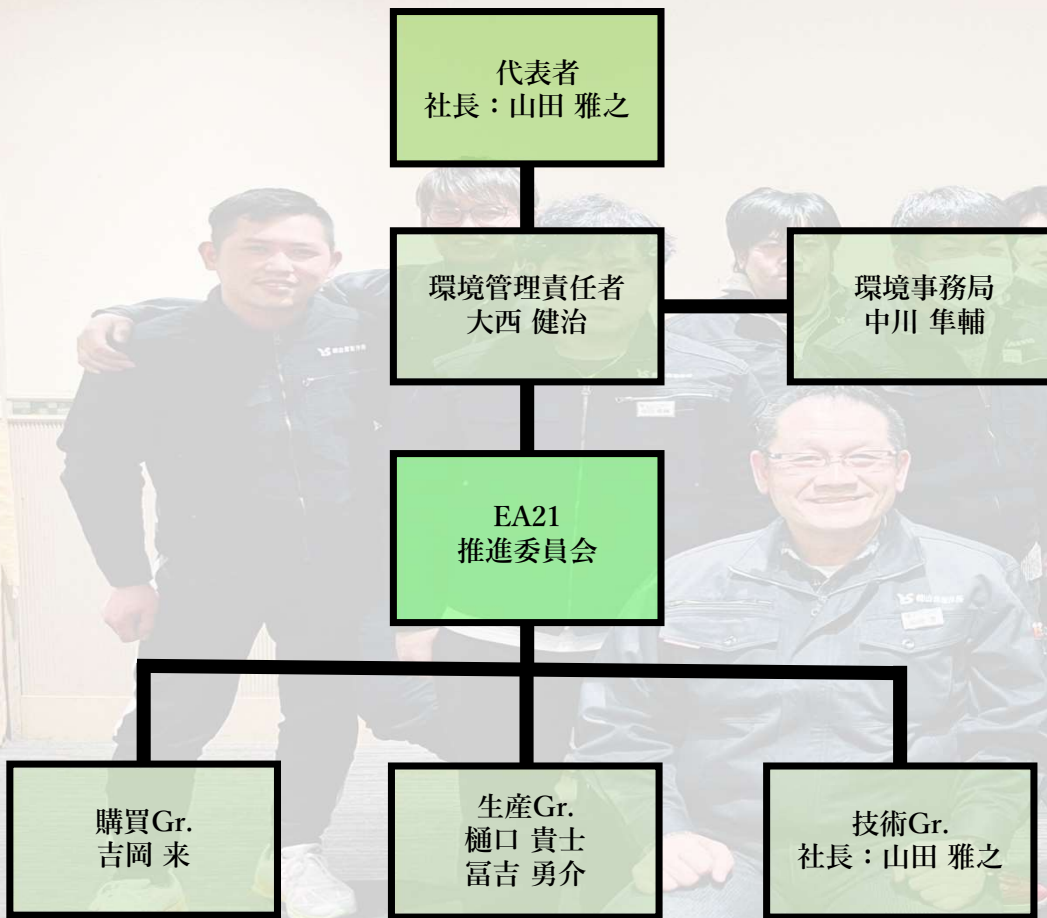
ちやくレポ

「ワイデクル ちやくレポ」を使い、お客様へ進捗を画像や動画でご報告しています！

お客様の専用ページをWEB上に設け、コメント付きの写真や動画で工程進捗のご連絡を行っています。現場の立ち会いや、メールや電話、FAXでのやり取りを最小限に抑え工夫を凝らします。工程完了時に進捗の連絡が来るので、お客様から安心して製作をお任せいただいています！

対象：顧客サービスツール

《環境経営組織図及び役割・責任・権限表》



役割・責任・権限	
代表者（社長）	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営に関する統括責任 ・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間等経営資源を準備 ・環境管理責任者を任命 ・環境経営方針の策定・見直し ・環境経営目標・環境経営計画書を承認 ・代表者による全体の評価と見直し、指示 ・環境経営レポートの承認
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営システムの構築、実施、管理 ・環境関連法規等の取りまとめ表を承認 ・環境経営目標・環境経営計画書を確認 ・環境活動の取組結果を代表者へ報告 ・環境経営レポートの確認
環境事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・環境管理責任者の補佐、の事務局 ・環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施 ・環境経営目標、環境経営計画書原案の作成 ・環境活動の実績集計 ・環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理 ・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口 ・環境経営レポートの作成、公開（事務所に備付けと地域事務局への送付）
EA21推進委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営計画の審議 ・環境活動実績の確認・評価
部門長	<ul style="list-style-type: none"> ・自部門における環境経営方針の周知 ・自部門の従業員に対する教育訓練の実施 ・自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告 ・自部門に必要な手順書の作成及び手順書による実施 ・自部門の想定される事故及び緊急事態への対応のための手順書作成 ・試行・訓練を実施、記録の作成 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 ・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

《設備一覧》

- ・ NCシャーリングマシン t6×3100mm
- ・ NCプレスブレーキ 3100mm・2550mm
- ・ NCセットプレス 500mm×2000mm
- ・ パワープレス 100ton～15ton
- ・ メタルソー
- ・ 旋盤 6尺
- ・ フライス盤 2#
- ・ 直立ボール盤
- ・ 卓上ボール盤
- ・ ベンディングロール
- ・ スポット溶接機
- ・ TIG溶接機
- ・ CO2溶接機
- ・ 交流アーク溶接機
- ・ エアープラズマ切断機
- ・ ポジショナー
- ・ ターニングローラー
- ・ 天井ホイストクレーン2.8ton
- ・ 2次元CAD
- ・ 3次元板金CAD
- ・ **NEW** ファイバーレーザー溶接機



NCシャーリングマシン



NCプレスブレーキ



NEW ファイバーレーザー溶接機



《表彰・資格・認定》



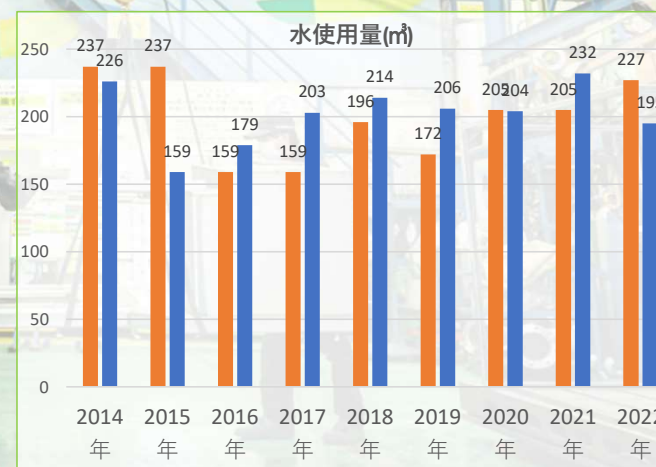
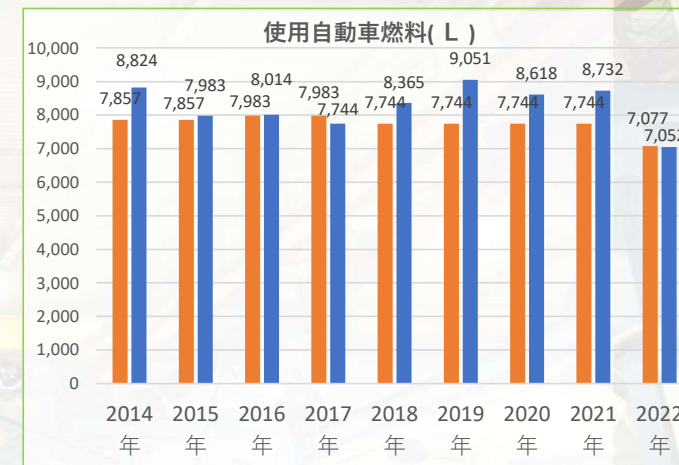
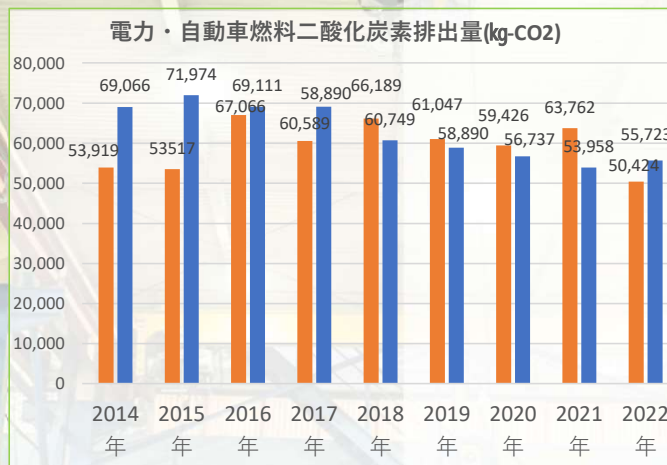
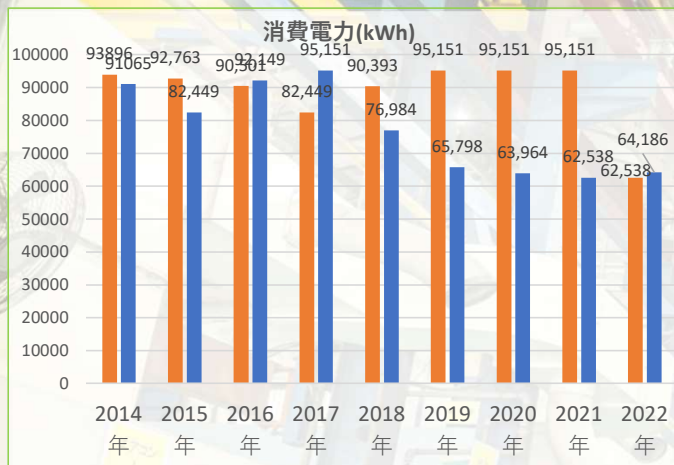
主な環境負荷の実績

項目	単位	2020年	2021年	2022年
二酸化炭素排出量	kg-CO2	56,737	53,958	57,829
一般廃棄物	トン	1.49	1.55	1.96
水使用量	m ³	204	232	195

- * 電力の二酸化炭素排出量換算値：0.532 kg-CO2/kWh
- * 二酸化炭素排出量はエネルギー総量のデータ
- * 一般廃棄物は可燃ごみを対象

年度目標と実績推移表

■ 目標
■ 実績



環境目標及びその実績

項目	年度	基準年	2022年		2023年	2024年
		基準値	目標	実績	目標	目標
電力 (kg-CO2)	2021年	33,270	29,943	34,147	28,280	26,616
自動車燃料 (kg-CO2)	2021年	20,688	20,481	21,576	20,274	20,067
一般廃棄物 (t)	2021年	1,550	1,473	1,960	1,395	1,318
水使用量 (m ³)	2021年	232	227	195	223	218
人時生産性(円)	—	変動	4,872	4,026	変動	変動
働き方改革を支援する製品の開発と販売		活動・目標の設定				

- * 電力の二酸化炭素排出量換算値：0.532 kg-CO2/kWh
- * 基準年を2017年から2021年に変更
- * 可燃ゴミの質量計算は10kg/袋を実質量として計算する
- * 灯油は負荷が少ないため目標としない
- * 事業活動に伴う産業廃棄物の発生は、
金属スクラップ：売却、木材パレット：材料メーカへ返却
- * 廃プラスチック：少量のため一般廃棄物に含む

環境活動計画及び取組結果とその評価・次年度の取組内容

7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



12 つくる責任
つかう責任



13 気候変動に
具体的な対策を



取り組み計画	達成状況 (基準年度比)		評価 (結果と今後の方向)
[電力の削減]	基準年度 (2021年)		≪ 目標 達成 未達成 ≫
デマンド値管理 不要照明の消灯 クールビズ運動 設備の空運転防止	33,270	kg-CO2	<ul style="list-style-type: none"> ・目標対比：+3% ・契約デマンド値：66→66kW 使用電力量（昨年対比： 62,538kWh→64,186kWh） ・原単価は目標0.20kWh/千円に対して 0.24kWhでした。 今期はファイバーレーザー溶接機を導入し使用量が増えました。 来期はエアコン使用時期のデマンドを注視したいです。
目標	29,943	kg-CO2	
実績	34,147	kg-CO2	
削減率	+3	%超過	
LEDを採用 徹底した3S レイアウト変更 電灯類の節電表示・標識	次年度は削減率を15%にします。		
[自動車燃料の削減]	基準年度 (2021年)		≪ 目標 達成 未達成 ≫
アイドリングストップ 急加速・急停車の防止 冷暖房の控え目使用 燃費マーク付きの車の購入（更新時）	20,688	kg-CO2	<ul style="list-style-type: none"> ・目標対比：+4% ・今期はガソリンに関しては前年より削減していますが、納品の回数が多くトラックの使用がかなり増え軽油の使用が増えた結果でした。 来期は目標を達成できるように頑張りたいです。
目標	20,481	kg-CO2	
実績	21,576	kg-CO2	
削減率	+4	%超過	
近場への買い物時は、使用を控える 徹底した3S 納品回数の削減	次年度は削減率を2%にします。		



環境活動計画及び取組結果とその評価・次年度の取組内容

6 安全な水とトイレ
を世界中に



11 住み続けられる
まちづくりを



12 つくる責任
つかう責任



取り組み計画	達成状況 (基準年度比)		評価 (結果と今後の方向)
[一般廃棄物の削減]	基準年度 (2021年)		≪ 目標 達成 未達成 ≫
裏紙使用 ミスコピーの防止	1,550	kg	・目標対比：+26% ・コロナの感染対策による手洗い後の手拭きをタオルからハンドペーパーに変えたことによるごみの増加と全社員のゴミ削減の意識が低く月次、累計共に目標達成できていなかった。来年度はゴミ削減を意識していきます。 次年度は削減率を10%にします
分別による古紙のリサイクル化	目標		
古紙のリサイクル封筒作り (山陽製紙協力)	1,473	kg	
帳票見直しによる印刷物の削減	実績		
両面印刷 徹底した3S コピー用紙のリユース(山陽製紙(株)カミデコ)	1,960	kg	
	削減率		
	+26	%削減	
[水道水の削減]	基準年度 (2021年)		≪ 目標 達成 ・ 未達成 ≫
節水呼びかけ 節水弁取付け 徹底した3S	232	m ³	・目標対比：-16% ・年間目標では達成できていますが、月次では目標達成できていない月が4か月ありました。年間通して目標達成できるように来年度も節水を意識して目標を達成出来る様に努力しましょう。 次年度は削減率を4%に設定します。
節水を促す掲示物の貼り付け	目標		
	227	m ³	
	実績		
	195	m ³	
	削減率		
	-16	%削減	

環境活動計画及び取組結果とその評価・次年度の取組内容

4 質の高い教育を
みんなに



8 働きがいも
経済成長も



取り組み計画	達成状況	評価 (結果と今後の方向)
[人時生産性]	目標	≪ 目標 達成 未達成 ≫
人時生産性 4,872円以上 (限界利益額/年間総稼働時間)	4,872(51%) 円/%	・目標対比: -846円/-0.2% ・後半は前半よりもチャージが 上がりましたが、一年を通して 累計目標は未達でした。
「スキルマップ取得率51%以上」 (53期スキルマップ取得率49.6%に対 して1.4%アップさせる)	実績 4,026(50.8%) 円/%	次年度目標 人時生産性 4,780円以上 スキルマップ取得率48.5%以上 146点以上(スキルマップ見直し の為、%が低くなっている)

取り組み計画	達成状況	評価 (結果と今後の方向)
【働き方改革を支持す る製品の開発と販売】	目標	≪ 目標 達成 未達成 ≫
ワイデク管理ボードの拡 販	管理ボード 15 台 ちよくレポ 5 社	展示方法を試行錯誤した年であっ た。ちよくレポは商品としてより も山田製作所のサービスとして出 展、それなりの手応えはあった。 昨年より懸案である卓上管理ボ ードはタスク管理として再設計す る。22年度の管理ボード販売は7台と なった。
ちよくレポの販売	管理ボード 7 台 ちよくレポ 0 社	

環境関連法規規制等の遵守状況

法規制等の名称	該当する施設等	関連条例による規制	環境関連法規制への違反、訴訟の有無
廃棄物処理法	一般廃棄物 (紙・木くず・生ごみ等)	12条3項 規則8条の2	無
騒音・振動規制法	空気圧縮機 (5.5kW 1台) せん断機 (11kW 1台)	大阪府条例	無
水質汚濁法	塗料置場潤滑油置場 灯油置場	—	無
フロン排出抑制法	業務用空調機	—	無
高圧ガス保安法	ボンベ類の転倒防止 40°C以下、警戒標など	—	無
自動車リサイクル法	自動車	—	無
消防法	シンナー 18ℓ 灯油 100ℓ以下	市町村火災予防条例	無
大阪府生活環境の保全等に関する条例	軽四輪を除く商業ナンバー (4ナンバー) 車	大阪府が交付する適合車等	無

※環境関連法規規制等の遵守状況の結果、環境法規制等の逸脱はありませんでした。
また、過去3年間にわたって違反や訴訟もありませんでした。

代表者による全体の評価と見直し・指示

《見直し・指示》

◇環境方針◇

引き続き環境を意識した経営、モノづくりをしていきたい。

◇環境経営目標・環境経営計画◇

ピーク電力の監視をし低減に向けた取り組み、ムダな買い物を減らす取り組みをしていきましょう。

◇実施体制他◇

ベトナム社員2名入社します。教育プログラムを見直し、早急な成長ができるようにし、その中で環境への取り組みも含めた教育をしていきましょう。

《総括》

2021年～2023年の3ヵ年方針に管理能力と生産能力にて付加価値の向上をあげています。

当社ができる環境への負荷低減の一番の取組は作り直しのムダを無くすことと考えます。不適合による作り直しのムダを無くすためにも管理能力をもっと高め、協力企業から顧客までの情報を管理し、あらゆる場面での不適合を防いでいくことが必要です。

また、日頃の電力使用を減らす意識を全社員が常に持ち続けることが必要です。

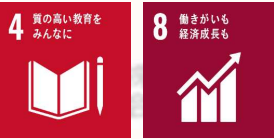
カーボンニュートラルへの取組が当社の事業につながるようなアンテナを立て常に情報収集をしていきましょう。

環境経営方針は変更なし
環境経営目標・計画は変更なし
実施体制は強化する

実施日：2023年3月17日

株式会社山田製作所
代表取締役社長

山田 龍一



【品質目標】

1. 「スキルマップ取得率 51%」
(53期スキルマップ取得率49.6%に対して1.4%アップさせる)

2. 「人時生産性 4,872円以上」
(限界利益額/年間総稼動時間)

管理能力の向上

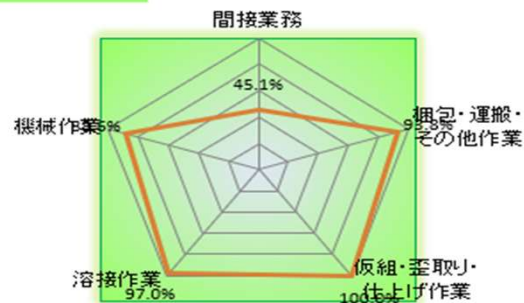
不適合品及びクレーム品の削減
環境に負荷をかけないモノづくり

生産能力の向上

スキルマップの掲示

技能・技術の向上

樋口 貴士



キャリアマップの掲示



3Sリーダーの馬場です。
エコに繋がる3S活動として楽しく改善していくと
共にリーダーとしての**自覚**を高めます。

社

員

の声

次期エコアクション21の責任者候補の中川です。
環境に優しい企業として、良いモノづくりを目指し

日々精進していきたいです。



環境活動の紹介

～2022年度～

2022年10月8日に全社員参加の
消防・救命訓練を行いました。

毎年地元の消防署から隊員の方々に来ていただき、
通報訓練・避難訓練・消火訓練及び蘇生訓練とAEDの使用訓練を行っています。

コロナ禍でも毎年開催しています。

今年入った新入社員も参加しました。コロナ禍により訓練方法が変化しているの
で改めて学びました。
受講して、一番大切なのは助ようとする勇気だと感じました。



緊急事態
の備え

消防訓練の様子

救命訓練の様子

環境活動の紹介

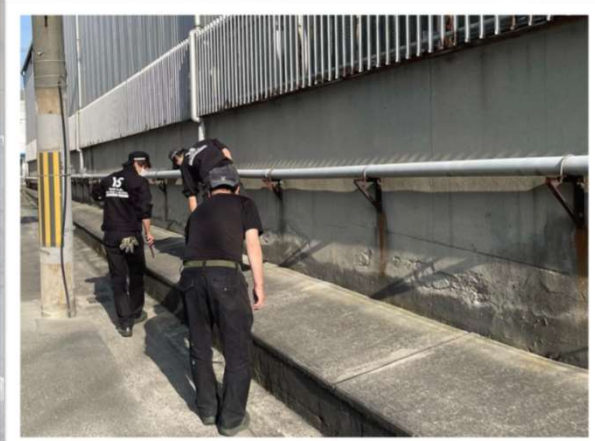
～2022年度～

年2回の地域清掃
今年は5/30と10/29
に行いました!



毎年恒例の地域清掃ですが、
ゴミは年々少なくなっているもの
の、今だにタバコの吸い殻やペッ
トボトル等が落ちている現状です。

当たり前のことですが、
一人一人がゴミへの意識を変えてい
くことが大切だと考えます。
これからも地域への貢献の一環とし
て続けていきたいと思ひます。



8 働きがいも
経済成長も



11 住み続けられる
まちづくりを



12 つくる責任
つかう責任



14 海の豊かさを
守ろう



環境活動の紹介

～2022年度～

山田製作所の

3S活動のこと



弊社が掲げている **3S活動** とは、

- ・ **安全**
- ・ **快適**
- ・ **効率的**な職場を作ることを目指しています。

その為には **徹底した**
「**整理、整頓、清掃**」が不可欠なのです。

そして、**3S活動**を追求していくことこそが
環境への取り組みに繋がっていくと考えています！



山田製作所の3Sとは？

環境活動の紹介

～2022年度～

3 S活動のこと



山田製作所の
徹底した！

整理

とは、

要るもの

(生品)

「直ち(4時間以内に)必要な物」

急がないもの

(休品)

「5日以内に必要な物」

当分要らないもの

(長休品)

「6ヶ月以内に必要と思われる物」

要らないもの

(死品)

「6ヶ月以上使用しなかった物」

以上4つに区別します。

この整理のルールに基づくことで、

「必要な時に必要な分だけ」になり、
在庫のムダを排除することが出来る上、
本当に必要なのか？を考えるきっかけになる。

= ECO

その結果…

さらに追及
していくと…

生産革新(モノの作り方)に繋がっていきました！

環境活動の紹介

～2022年度～

山田製作所の

3S活動のこと



山田製作所の
徹底した!

整頓

とは、「いつでも誰でもが、要るものをすぐ(60秒)に取り出せる様に並べ置くこと」
その為に以下の5頓を徹底する。

定位置	「いつも同じ位置、押しても引いても動かない」
定量	「決めた最大数～決めた最小数」
定方向	「いつも同じ向き」
表示	「その物に表示する」
標識	「その場所に標識をつける」

その結果…

この整頓のルールに基づくことで、
在庫のムダ、移動のムダ等を防ぐことができる。

= **ECO**

さらに追及
していくと…

説明せずとも誰もが守る仕組み作り に繋がっていきました!

環境活動の紹介

～2022年度～

山田製作所の

3S活動のこと



山田製作所の
徹底した!

清掃

とは、

ゴミなし

チリなし

ホコリなし

汚れなし

ピカピカ

「手で掴める」

「指で掴める」

「フツと吹けば飛ぶ」

「拭けばとれる」

さらに追及
していくと...

気づく力が身につき、そして継続していく力となってきました!

これらの徹底した
3S活動をしていけば...

ECO

に自ずと繋がっていく考えます!

次の年も山田製作所の **徹底した** **3S活動**を通して
環境への取り組みを進めていきたいと思えます!!



22年度トピックスの紹介～工場見学～

3Sスローガン



2022年も
たくさんの企業さまが
来られました。



「良い現場は最高のセールスマン」
「守ることを決めて、決めた事を守る」
「人が変わる、そして会社が変わる」



8 働きがいも
経済成長も



企業さまだけでなく
学生さんも
来られました。



弊社の「3S活動」（整理・整頓・清掃）を見学に様々な企業さまが来られます。28

今まで世界64カ国から見学に来ていただいています





ご覧いただき、ありがとうございました。
来期も“徹底した3S”と共に環境活動に取り組みます。